

## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



## 1. マーケット・レート

			9月1日	9月2日	9月3日	9月4日	9月5日	Net Chg
Forex	USD/BRL	Spot	2.2460	2.2440	2.2370	2.2430	2.2420	-0.0010
	USD/YEN	Spot	104.35	105.11	104.79	105.25	105.09	-0.1600
Swap	EUR/USD	Spot	1.3128	1.3132	1.3150	1.2942	1.2951	+0.0009
	BRL/YEN	Spot	46.46	46.85	46.85	46.93	46.88	-0.0500
Stock	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	1.05	1.10	1.14	1.15	1.13	-0.0210
		1Year(p.a.)	1.26	1.29	1.33	1.35	1.32	-0.0300
Real Interest	6MTH(p.a.)	10.91	10.90	10.91	10.97	10.97	-0.0051	
	1Year(p.a.)	11.15	11.18	11.17	11.26	11.26	+0.0001	
Stock	Bovespa		61,141	61,896	61,837	60,800	60,682	-118.04
Bond	CDS Brazil 5y	126.00	124.80	123.70	126.75	125.00	-1.7500	
	Global 40	110.050	110.050	109.750	109.700	109.700	u.c.	

\* これらはインバング市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィcerまでお問い合わせ下さい。



## 2. 主要経済指標

## 3. 要人コメント

イベント	予想	実績	前回	
FGVインフレ率IGP-DI(前月比)	-0.1%	0.1%	-0.55%	
IBGEインフレIPCA(前月比)	0.3%	0.3%	0.01%	
IBGEインフレ率IPCA(前年比)	6.5%	6.5%	6.50%	
FGV CPI IPC-S	0.10%	--	0.12%	なし

## 4. 週間市況、トピックス

- 今週の為替相場は U\$1=R\$2.2380 で寄り付いた。
- 週初は米国市場が祝日で休場のため、レアル相場の流動性は極めて低く、限定的な値動きとなった。先週の金曜日のマーケット時間終了後に発表された世論調査でシルバ氏が第一ラウンドで既にルセフ大統領と並ぶ支持率を得ていると報道されたことから、レアルは買いが優勢となったが、エマージング通貨の売りの動きが見られると、レアルも反落する展開となった。
- 翌 2 日には米ドルが対主要通貨で上昇する中、レアルは週間安値となる U\$1=R\$2.2560 まで続落した。しかし伯鈴工業生産が良好な結果となったことや、世論調査への期待感からレアルは 2.24 台前半まで反発した。
- 週央にかけては中国の 8 月の非製造業 PMI が上昇に転じたことからコモディティ通貨を中心にリスク資産の買いが見られ、レアルは週間高値となる U\$1=R\$2.2270 まで買い進めた。
- 翌 4 日には 2 つの世論調査では第一ラウンドでシルバ氏がルセフ大統領と並ぶ結果となり、シルバ氏がルセフ大統領を追い越すにはまだまだ遠い結果となった一方、前回の調査と同様に第二ラウンドではシルバ氏が有利であることが明らかになったことを受け、レアルは終日反落する展開となった。
- 週末にかけては 8 月の米雇用統計が発表され、今年に入り最も低い伸びにとどまったことからドル売りが一気に見られ、レアルは 2.23 台半ばまで急反発した後、結局 U\$1=R\$2.2420 で越週した。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成されたものですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。

# Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



## 5.来週発表される主要経済指標

日付	イベント	期間	予想	前回
9/8	貿易収支(週次)	Sep-14	--	--
9/9	IGP-M Inflation 1st Preview	Sep	--	-0.31%
9/11	FIPE CPI-週次	Sep-14	0.40%	0.0
9/11	小売売上高(前月比)	Jul	--	-0.70%
9/11	小売売上高(前年比)	Jul	--	0.80%
9/11	広義小売売上高(前年比)	Jul	--	-6.10%
9/12	経済活動(前月比)	Jul	--	-1.48%
9/12	経済活動(前年比)	Jul	--	-2.15%

## 6.来週の為替市場注目点

予想相場レンジ : 2.20 – 2.28

今週は海外で比較的静かな展開となる中、市場は大統領選挙に向けての世論調査に注目した。週初めにシルバ氏の支持率の上昇からレアル相場は買われたが、週末に入ると新たな世論調査が発表されても大きな変化は見られず、市場ではレアル買いのポジションを少し調整する動きが見られた。海外では米雇用統計が発表され、予想を大きく下回る結果となったことから米早期利上げは考え直す必要があるかもしれない。その結果、ブラジルの相場は国内要因に更に敏感に反応することが予想され、来週以降も世論調査や大統領選挙候補者による会見等が注目されるだろう。尚、大統領選挙への期待からレアル高が続く中、伯中銀は今月末に満期を迎えるドル売り Swap ポジションを全額ロールしないとの思惑も強まっており、レアルのボラティリティーは引き続き高い状態が続くだろう。